

1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

() 月 日 曜日

たいそ岩登山
神山小 五年 市橋 さくら
心にもつ重いつづかれました。足がいたいたい。
今日は、宿泊学習での、たいそ岩登山の日で
す。研修センターからバスで白谷雲水峡へ行
きました。さあ、たいそ岩まで、レッツゴー。
わたしは、Bはんで、スタートしました。最
初はかいたんものほっていきました。すると
はしがありました。ぐらぐら動くはしでした。
さわいよいよ。

と言いなから、はしをわたりました。がい
ドさんが、
「ここからが、登山の本番だよ。」
と言いました。一歩二歩三歩、少し歩くと、
あらい道に入っ、て行きました。と中で「ヒッ
ッパラ」と言う、すべすべな木を見ました。
そこで少しずつきりが、かかっ、てきました。
あすんでいくとどうじに、目の前がとんどん
きりこい、はいになっ、てきました。くぐり
杉もくぐっ、て、もののけひめのイノシシも見

No. 1

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)



1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましよう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましよう。

() 月 日 曜日

ました。

「先生、いま何時ですか。もうすぐ十二時で

すよ。」昼食エリアはもうすぐだから、かんは

「て。」

先生はそう言いました。そして、昼食エリア

につき、できたて屋のべん当をタズレツトを

食べて、もう一度、しツブー。歩きはじめ

てまた、ヒメツヤうを見ました。何度さわっ

ても、つるつるしていてきもちいです。そし

て、きうけいエリアにつきました。少しき

うけいして歩きはじめました。そこに少し

ずつ光が見えてきました。

「ヤッホー。」

Aはんの声です。この声がかきこえたので、も

うすぐちようじょうにづくとかかりました。

かいたんがあって、そのかいたんをのぼった

ら。

「ヤッター、ばんざい、ばんざい。」

ちようじょうにづきました。

「ヤッホー、ヤッホー、ドンドン、パンパン。」

20×20

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましよう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましよう。

